

## テーマ型共創フロント 募集シート

### ■提案の募集内容について

募集テーマ	横浜市立図書館の PR と横浜市立図書館を活用した市民の読書活動の推進
提案の募集対象 (テーマに関連する 事業等の概要)	「横浜市立図書館に1度も行ったことがない人」が、「図書館に行ってみよう」、「図書館を使ってみよう」と思うような、新たな発想や今までにない視点での、横浜市立図書館の魅力の PR 方法や、横浜市立図書館を活用した市民の読書活動推進につながる企画
提案を募集する 背景・課題	<p>図書館には、困った時に役立つ本、心に響く言葉と出会える本、新しい世界へと冒険できる本、人生の指針となる本など、多種多様な本があります。また、図書館の本を使って調べもののお手伝いをするサービスや、気になるテーマの本を集めた企画展示、おはなし会や講座等、様々なサービス・イベントを実施しています。</p> <p>現在、横浜市民約 370 万人のうち本の貸出ができる図書館カードを持っているのは約 90 万人です。より多くの横浜市民に図書館を活用してもらえるよう、新たな発想や今までにない視点での、横浜市立図書館の魅力の PR・利用促進や、横浜市立図書館を活用した市民の読書活動推進につながる企画の実施が課題です。</p>
募集対象  ※チェックのついたものが、今回の募集の対象です	<p><input checked="" type="checkbox"/> <b>公民連携の提案及び連携事業者の募集</b> ⇒テーマに関する公民連携の提案・アイデア及び連携事業者の両者を募集するものです。</p> <p><input type="checkbox"/> <b>公民連携の提案のみの募集</b> ⇒横浜市が今後の事業等の方針や仕様を定めるために、テーマに関する公民連携の提案・アイデア等のみを募集するものであり、連携事業者を募集するものではありません。</p>
横浜市が希望する 提案について	様々な連携アイデアやコンテンツ等の提案を希望します。提案内容は、短期的なものだけでなく、継続的に実施できるような提案でも構いません。
想定する提案の例	<p>※提案内容は下記の例に限定されるものではありません。 テーマの課題解決のための提案を自由に検討してください。</p> <p>【提案例】</p> <p>①遊びながら、ヨコハマを学ぶ 横浜市立図書館が所蔵している浮世絵や古い絵葉書等の中には、デザインに優れた魅力的なものが多数あり、市民のみなさまに活用いただけるようデータ化しています。データを活用して、遊び心あるデザインが資料の魅力をさらに引き出し、たくさんの人の心にぐっとくるような、横浜市立図書館の所蔵資料の PR や、デジタルアーカイブ「都市横浜の記憶」の利用促進につながるご提案を募集します。</p> <p>(提案例 1) 横浜市立図書館所蔵資料(浮世絵等)のデジタルデータを活用した、横浜をテーマにしたボードゲームの開発・販売・イベント実施</p> <p>(提案例 2) 横浜市立図書館所蔵資料(浮世絵等)のデジタルデータを活用したユニークなグッズ制作・販売</p> <p>②図書館×○○○?! 横浜市立図書館では、10～20代の利用者が少ないことが課題です。今までの図書館にないアイデアでの10～20代向けの読書活動推進につながる企画の提案を企業や学校などさまざまな分野から募集したいと考えています。10～20代の利用者が図書館に訪れ、本を読んでみようと思うきっかけになるようなご提案を募集します。</p> <p>(提案例) 謎解きゲーム×図書館での調べ学習</p>

## ■提案にあたっての条件

募集期間	随時
実施予定時期	随時 ※提案内容について、横浜市と対話を行っていただきます。 そのうち、実現可能な提案について実施に向けた調整を行います。
提案の形式	様式3の【提案シート】をご提出ください。 ※提案シートの他、企画書や関連資料の添付も可です
提案の選定方法 ※チェックのある方法で 選定します	<p>■特に選定をしません（提案内容が妥当であれば採用数を絞込まない）</p> <p><input type="checkbox"/>審査等による選定等を実施（提案内容等を審査・選定し採用数を絞込む）</p> <p><input type="checkbox"/>提案を参考に、あらためて実施事業者の公募等を実施</p> <p><input type="checkbox"/>その他（ ）</p>
横浜市から提供できる メリット	<p>①図書館を利用する幅広い年齢の方に、公民連携の取組や製品を紹介することができます。</p> <p>※参考データ（令和元年度） 年間入館者数：中央図書館約 95 万人、全 18 館合計約 700 万人 図書館ホームページアクセス件数：約 787 万件</p> <p>②横浜市立図書館で、事業に合わせて、製品を使用したイベント、公民連携の取組や製品を紹介できます。</p> <p>③事業の広報媒体（チラシ、WEB サイト、SNS 等）等で協力企業として紹介します。</p> <p>④本取組にご協力いただくことで、地域貢献に対する取組姿勢・理念等を市民に広く伝えることができます。</p>
横浜市の予算措置の 可能性	事業実施等に係る予算措置はありません。
その他の留意点	本事業への協力については、横浜市と協議の上、行います。
提案のお申込み先・ 内容についての お問い合わせ先 (事業所管部署)	横浜市教育委員会事務局 中央図書館 企画運営課 〒220-0032 横浜市西区老松町1 TEL 045-262-7334 FAX 045-262-0052 E-mail ky-libkiun@city.yokohama.jp